

6回生 選択科目「時事問題研究」授業のシラバス

教科名	公民	科目名	時事問題研究	単位数	3単位
科目の目標	〇広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。				
教科書	「高等学校 改訂版 倫理」（第一学習社）		副教材	ステップアップ政治経済（第一学習社）／政治経済 資料2021（東京法令出版）／倫理ノート（第一学習社）／倫理資料集（第一学習社）	

1 学習の目標

- (1) 政治や経済などに関する基本的な理解を踏まえ、持続可能な社会の形成が求められる現代社会の諸課題を探究する活動を通して、望ましい解決の在り方について考察を深めます。
- (2) 人生における哲学、宗教、芸術のもつ意義についての考察を深めるとともに、人間の生き方についての先哲の基本的な考え方を手がかりとして自己の生き方を考える視点を身に付ける。
- (3) 大学入試センター試験、私立大学一般入試に対応できる学力を身に付ける。

2 学習の方法

- (1) 予習について
 - 〇教科書を一読して、疑問点を整理して授業に臨むと理解が深まります。また、中学校社会科公民的分野や高等学校公民科（「現代社会」や「倫理」）で学習した用語を復習してから授業に臨むと、効率良く授業の内容への理解が深まります。
- (2) 授業について
 - 〇政治経済分野では、日本や世界の政治や経済について、仕組みや課題を学習します。自立した社会人として必要不可欠な知識を身に付けます。板書されたことの他に説明されたことをノートやワークシートにしっかりと記入し、それを資料集等で調べて理解したことを書き足す。教科書に記される基本事項を理解し、資料集で知識を広げる学び方を大切にしましょう。
 - 〇倫理分野では、先哲の考え方を自分の疑問や悩みに置き換えながら考えていくことを学習します。
- (3) 復習について
 - 〇授業で使用するワークノートを活用し、学習の成果と課題について自分なりにまとめましょう。ワークノートでわからない点や興味が出た部分は、資料集やインターネットを使って調べ、知識の定着を図りましょう。

〈学習アドバイス〉

〇教科書、授業で使用するワークノート、資料集を中心に授業を理解し、自作のノートを作成し、考査に向けた復習で活用する力をつけましょう。学習した内容を新聞やニュース、新書などで読み深めることにもチャレンジしましょう。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
①関心・意欲・態度	現代の政治、経済、国際関係、倫理的テーマに対して関心を高めていくとともに、意欲的に課題を追究し、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進を図るため客観的に考察しようとしている。
②思考・判断	現代の政治、経済、国際関係、倫理的テーマに関する諸課題を発見し、その本質や特質、さらには望ましい解決の在り方について広い視野に立ち、多面的・多角的に考察するとともに、様々な立場を踏まえて公正な判断をしている。
③資料活用の技能・表現	現代の政治、経済、国際関係、倫理的テーマに関した諸資料を様々なメディアにより収集し、有用な情報を主体的に選択・活用するとともに、それを追究していく過程や結果について様々な方法を駆使して適切に表現していくことができる。
④知識・理解	現代の政治、経済、国際関係、倫理的テーマについて基本的な事柄、本質や特質などを理論的・体系的に理解し、基本的な概念や理論を知識として身に付けている。

(2) 評価の方法（以下観点①～④は「(1) 評価の観点」と対応する）

観 点	評価材料	定期 考査	単元 テス ト	小 テス ト	実技 実習	発言 発表	作品	レポ ート	ノ ー ト	ワー ク ノ ー ト	討 議	
①社会的事象への関心・意欲・態度			○			◎			○	○	○	
②社会的な思考・判断・表現		◎	○			○				○	○	
③資料活用の技能		◎	○						○	○		
④社会的事象についての知識・理解		◎	○							○		

〈担当者からのメッセージ〉

- 〇政治経済分野は、資料集を活用して新聞をよく読むことで理解できます。社会人としての一般常識を学ぶためにも、新聞に目を通す習慣を身につけましょう。3回生「公民」や4回生「現代社会」に肉付けした内容となります。
- 〇倫理分野は、思想家とキーワードをしっかりと結びつけましょう。その上で、1つ1つのキーワードの内容を深めていくことが良いです。また、思想家たちの考えを昔の人の考え方と捉えるのではなく、自分のことに落とし込んで考えてみることで、理解が深まります。

■本校で目指す生徒像と身につける資質・能力

高い知性						豊かな人間性			健康な心身		郷土愛と国際性	
探究心		情報活用力		調整力		自律心	寛容さ	感受性	生命尊重の心	強くしなやかな心身	日本人としての誇り	多様性の尊重
関心・意欲	問題発見力	情報収集力	論理的思考力	共感的態度	意見交換・調整力							
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
課題に関心を持ち、問題発見・解決へ向けて意欲的に取り組むことができる。	生じている問題や今後生じうる問題について理解し、解決方法を提案することができる。	多様な視点から必要な情報を収集し、整理・分析して、意見に結びつけることができる。	事象や関係を把握し、多様な情報を整理・分析し、論理的に思考することができる。	相手の感情、思考、行動を理解し、共感を示すことができる。	他者の主張を理解し、自分の主張と調整し、互いに納得できる結論を得ることができる。	強い意志を持ち、周囲に流されることなく、困難に立ち向かうことができる。	異なる価値観や多様な特質を理解し、尊重しながら、互いを高め合うことができる。	有形無形の美や自然に対し、その価値を素直に受け止めることができる。	命の尊さと健康の大切さを理解し、何より自他の生命を尊重することができる。	困難に負けない強い心と体をもち、あらゆる課題に対して柔軟な対応ができる。	郷土に対する深い理解と愛着をもち、日本のよさを伝えることができる。	世界の多様性を理解し、多面的・多角的な視野から他者と接することができる。

4 授業計画(倫理分野)

月	単元	学習内容	評価の観点	考查等	資質・能力	
4	第4編 国際社会に生きる日本人の自覚（16） 第1章 日本の風土と外来思想の受容（15） 第2章 現代の日本と日本人としての自覚（1） 第5編 現代の諸課題と倫理（6） 言語・食糧 総復習	1 日本の風土と伝統	第4編 ①日本における先哲の思想や日本人の宗教観を意欲的に追究し、日本人としての生き方なり方客観的に考えようとしている。 ②自己の生き方あり方と現代日本社会との関わりについて課題を見だし、日本における先哲の思想について多面的・多角的に考察し、現代日本社会における自己の役割について、公正に判断している。 ③学習に役立つ情報を資料集などから主体的に選択して活用している。 ④日本における先哲の思想や日本の宗教観の基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。	1学期中間考查	ABCDEFH	
5		2 仏教の伝来と隆盛				
6		3 儒教の日本化				
7		4 日本文化と国学				
8		5 近世庶民の思想		実力確認テスト	ABCDEFH	
9		6 西洋近代思想の受容				
10		1 生命と倫理				第5編 ①現在の倫理的諸課題を意欲的に追究し、自己の生活と結びつけて主体的に考えようとしている。 ②現代社会の課題を見だし、多面的・多角的に考察し、自己の役割について、公正に判断している。 ③学習に役立つ情報を資料集などから主体的に選択して活用している。 ④現在の倫理的諸課題の基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。 ⑤5,6回生で学んだことの総復習を行った後、大学共通テストに向けて問題演習を行うことで、基本的な知識が身につけている。
11		2 環境と倫理				
12		3 現代の家族とその課題				
1		4 地域社会の変容と共生				
2	5 情報社会とその課題					
3	6 グローバル化の時代と倫理					
4	7 人類の福祉と国際平和					
5	8 教科書の総復習・問題演習					

※授業内容を前倒して行う場合があります。

4 授業計画(政経分野)

月	単元	学習内容	評価の観点	考查等	資質・能力
4	第1章 現代の政治 (16)	1 民主政治の特質	第1章 第1節 ①現代の政治に関心を高め、民主政治の本質や現代政治の特質を意欲的に追究し、望ましい政治の在り方を客観的に考察しようとしている。②現代の政治から見だし、民主政治の課題を本質や現代政治の特質を多面的・多角的に考察し、望ましい民主政治の在り方や政治参加の在り方について社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断している。③現代の政治に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。④議会制民主主義など民主政治の基本原則や民主政治の本質と特質をとらえる基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。		ABCDEFH
5	第1節 民主政治の基本原則	2 法の支配と人権の確立			
		3 民主政治のしくみ			
6	第2節 日本国憲法の基本原則	4 世界の主な政治体制			
		1 日本国憲法の制定と基本原則	第2節 ①国民主権を原理とする民主政治の本質や現代政治の様々な特質を意欲的に追究しようとしている。②国民主権を原理とする民主政治の本質や現代政治の様々な特質を日本の政治制度と諸外国の政治制度を比較するなど、多面的多角的に考察している。③国民主権を原理とする民主政治の本質、現代政治の様々な特質、望ましい政治の在り方、国民の政治参加の在り方などについての学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。④日本国憲法の基本的性格、政治機構、政治と法の機能、人権保障と法の支配、権利と義務の関係等、憲法の本質と特質をとらえる基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。	単元テスト	ABCDEFH
7	第3節 日本の政治機構	2 基本的人権の保障			
		3 平和主義			
8	第4節 現代政治の特質と課題	1 立法		1学期中間考査	
		2 行政			
		3 司法			
		4 地方自治			
9	第2章 現代の経済 (25)	1 選挙と政治意識	第2章 第1節から4節 ①現代の経済に対する関心を高め、現代経済の特質を意欲的に追究し、経済活動の在り方と福祉の向上との関連を客観的に考えようとしている。②現代の経済から課題を見だし、現代経済の特質を多面的・多角的に考察し経済活動の在り方と福祉の向上との関連について社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断している。③現代の経済に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。④資本主義経済及び社会主義経済の変容、国民経済における家計、企業、政府の役割、市場経済の機能と限界、物価の動き、経済成長と景気変動、財政の仕組みと働き、租税の意義と役割、資金の循環と金融機関の働き、現代経済基本的な概念や理論を理の特質をとらえ、その知識を身に付けている。	単元テスト	
10	第2節 現代経済のしくみ	2 市場経済の機能と限界			
		3 国民所得と経済成長			
		4 資金の循環と金融			
		5 租税と財政			
11	第3節 日本経済の発展と課題	1 日本経済の発展	第5節 ①国際経済に対する関心を高め、国際経済の特質について意欲的に追究し、国際経済における日本の役割について客観的に考えようとしている。②国際経済から課題を見だし、国際経済の特質を多面的・多角的に考察し、国際経済における日本の役割について社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断している。③国際経済に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、学習に役立つ情報を主体的に選択して活用する。④貿易の意義と国際収支の現状を替相場の仕組み国際協調の必要性や国際経済機関の役割、国際経済の特質をとらえる基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。	1学期期末考査	
		2 中小企業の現状と課題			
		3 農業・食料問題			
		4 公害防止と環境保全			
		5 資源・エネルギー問題			
		6 物価と消費者問題			
12	第5節 国民経済と国際経済	1 貿易と国際収支	1章 第5節 ①現代の国際政治に対する関心を高め、国際政治の特質や国際紛争の諸要因を意欲的に追究し、国際社会における日本の役割を客観的に考えようとしている。②現代の国際政治から課題を見だし、国際政治の特質や国際紛争の諸要因について多面的・多角的に考察し、国際社会における日本の役割について、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断している。④国際政治の動向、人権、国家主権、領土などに関する国際法の意義、国際機構の役割、我が国の防衛を含む安全保障の問題、国際政治の特質や国際紛争の諸要因をとらえる基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。	単元テスト	
1	第1章 現代の政治	2 経済対立と国際協調			
	第5節 現代の国際政治 (8)	3 国際経済における日本の役割			
		1 国際関係と国際法			
		2 国際社会の組織化			
		3 国際政治の動向			
		4 国際政治の課題			
		5 地球市民社会の形成と課題			
		6 地球環境問題			
	【問題演習】	7 地球社会における日本の役割			

※【社会的事象への関心・意欲・態度】→①、【社会的な思考・判断・表現】→②、【資料活用技能】→③、【社会的事象についての知識・理解】→④として表現しています。

4 授業計画（現代社会分野）

月	単元	学習内容	評価の観点	考查等	反省等
4	○私たちと現代社会	・私たちが生きる現代社会と文化 ・現代社会をとらえる見方や考え方	【共通】 ① 社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追及し、よりよい社会を考え自覚を持って責任を果たそうとしている。 ② 社会的事象から課題を見出し、社会的事象の意義や特色、相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現できる。 ③ 社会的事象に関する諸資料から有用な情報を適切に選択して、効果的に活用できる。 ④ 社会的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身につけている。		
	○私たちと経済	・市場の働きと経済 ・国民の生活と政治の役割			
5	○私たちと政治	・人間の尊重と日本国憲法の基本原則 ・民主政治と政治参加			
6	○私たちと国際社会の諸課題	・世界平和と人類の福祉の増大 ・よりよい社会を目指して			
	○わたしたちの生きる社会	・わたしたちの生きる社会について			
7					
8	○国際社会と人類の課題	・国際社会と人類の課題について			
9	○日本国憲法と民主主義	・日本国憲法と民主主義について			
10					
11	○個人の尊厳と法の支配	・個人の尊厳と法の支配について			
12	○現在の経済と国民福祉	・現在の経済と国民福祉について			
1	○問題演習				
2					
3					

※授業内容を前倒しで行う場合があります。

※【自然事象への関心・意欲・態度】→①、【科学的な思考・判断・表現】→②、【観察・実験の技能】→③、【自然事象についての知識・理解】→④として表現しています。